

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。
医療機関向け情報には **医** を、一般施設向け情報には **全** をつけています。

原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

全数報告：第30週～32週(7/21～8/10) 定点報告：第28～32週(7/7～8/10)

全数報告疾患情報

医

——市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第28週～第32週のグラフを別添しております

2類感染症	30～32週	累計（年）
結核	1	68
3類感染症	30～32週	累計（年）
腸管出血性大腸菌感染症	1	4
4類感染症	30～32週	累計（年）
レジオネラ症	1	0

5類感染症	30～32週	累計（年）
百日咳	16	110
侵袭性肺炎球菌感染症	1	15
梅毒	1	18
急性脳炎	1	6
後天性免疫不全症候群（H I V 感染症を含む）	1	7

発生動向トピックス

TOPICS 1

蚊やダニが媒介する感染症に注意しましょう！

医 全

夏は病原体を媒介する蚊やダニの活動が活発化し、こうした害虫に刺されたり咬まれたりすると、蚊やダニが媒介する感染症にかかる危険性が高まります。

千葉県では令和7年7月、君津市在住の90代男性（農業）が、日本紅斑熱により死亡したと報道発表がありました。男性は、発熱、体幹から前腕部にかけての丘状の紅斑、肝酵素数値の上昇、血小板減少等の症状がみられていました。

日本紅斑熱は、マダニが媒介する感染症で、西日本を中心に患者の発生が確認されており、千葉県では、南部が主な発生地域です。

蚊やダニが多く生息する野外に出かけるときや、熱帯・亜熱帯地域へ旅行するときは事前に予防対策を行うことが大切です。

蚊媒介感染症にはデング熱、日本脳炎、マラリア等があります。ダニ媒介感染症には、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、つつが虫病、日本紅斑熱等があります。

**わかる前に、
“蚊”からん対策！**

蚊・ダニから身を守りましょう！
～蚊やダニの中に病原体(ウイルス)がいる場合があります～

～蚊・ダニから身を守るための5か条～

- ①肌の露出を減らす
- ②長そで・長ズボンを着る
- ③足を完全に覆う靴をはく
- ④明るい色の服を着る
- ⑤虫除け剤をつかう
- ※熱中症には気を付けましょう

千葉県・千葉県医師会

これらの感染症は、病原体を保有する蚊・ダニに刺されたり咬まれたりすることによって感染します。キャンプやハイキング、農作業などで山林や草むらに入る際には、蚊やダニに刺されないよう対策しましょう。

感染対策のポイント

蚊  ダニ 



感染してからの治療よりも、
蚊やダニから身を守るための対策が
重要です。



【参考】千葉県「【日本紅斑熱】感染症予防のための情報提供について（令和7年7月25日発表）」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/250725japanesespottedfever.html>

【参考】千葉県感染症情報センター「2025年第30週」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/wr2530.pdf>

【参考】厚労省「蚊媒介感染症」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164483.html>

【参考】厚労省「ダニ媒介感染症」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

TOPICS 2

食中毒警報が発令中です！

医 全

！ 食 中 毒 警 報 発 令 中 で す ！

気温が高くなるこの季節は、細菌の活動が活発になり、細菌を原因とする食中毒菌が多く発生する時期です。腸管出血性大腸菌のほか、カンピロバクターや黄色ブドウ球菌といった細菌による食中毒発生の予防のためにも、細菌を「つけない」、「増やさない」、「やっつける」ことに注意しましょう。

—腸管出血性大腸菌について

千葉県では、2025年第31週に県内医療機関から10例の届出があり、2025年の累計は97例となりました。全国では、2025年第30週に152例の届出があり、累計は1500例となりました。近隣都県では東京都で8例、神奈川県で5例、埼玉県と茨城県で各4例の届出がありました。

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（VT）を産生する大腸菌が原因です。腸管出血性大腸菌は、牛や豚などの家畜の腸管内に生息しています。100個程度の少ない菌量で感染が成立し、人から人へ、または人から食材・食品へと感染が拡大しやすい特徴があります。

腸管出血性大腸菌感染症

症状

- 激しい腹痛を伴う頻回の水様便ののちに血便
- 37℃台の発熱が出るが、多くは一過性
- 有症状者の6~7%において、**溶血性尿毒症症候群（HUS）**や脳症等の重篤な合併症が発生する

感染経路

- 経口感染
飲食物を介した経口感染
菌に汚染された飲食物を摂取したり、患者の糞便に含まれる大腸菌が口から入ることによって感染する

感染対策

- 食肉や未加熱の食肉調理品（ハンバーグ等）は中心部までよく加熱する（中心部が75℃1分間以上の加熱）
- 生肉を触った後の手指や調理器具はよく洗浄して消毒する
- まな板等の調理器具は用途別に使い分ける
- 生肉を取り扱う箸（トング）と焼きあがった肉を取り分けたり食べたりする箸（トング）を使い分ける
- 生肉等を冷蔵庫で保管するときは、ビニール袋や蓋つき容器に入れ、肉汁でほかの食品を汚染させない
- 加熱せずに食べる野菜や果物は十分に洗浄し、必要に応じて次亜塩素酸ナトリウム等で殺菌する
- 排便後や食事前は必ずせっけんで手洗いをを行う

- ①溶血性貧血
②血小板減少症候群
③急性腎障害

【参考】厚労省「腸管出血性大腸菌Q&A」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177609.html>

【参考】JHS「腸管出血性大腸菌感染症」

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ta/ehec/index.html>

TOPICS 3

海外旅行時は感染症に注意！

医 全

海外においては、国内では見られない感染症が流行していることがあり、海外滞在中に感染する可能性があります。海外へ渡航する際には、事前に渡航先における感染症の流行状況、現地滞在中の注意点、海外渡航に際し推奨されている予防接種を御確認ください。

また、感染症には、潜伏期間（感染してから発症するまでの期間）が数日から1週間以上と長いものもあり、渡航中や帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その場合は、医療機関に事前に電話連絡して海外渡航歴があることを伝えた上で受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴等についてお伝えください。

計画前

- これまでに受けた**予防接種歴**を**母子手帳**で確認しましょう。
- 渡航先で推奨されている**予防接種**をまだ受けていない場合は早めに医師に相談して受けるようにしましょう。
- 渡航先の**感染症流行状況**を確認しましょう。

旅行中

- **生水・氷・カットフルーツ**を食べることは避けましょう。
- 食事は十分に火の入ったものを温かいうちに食べましょう。
- 蚊やダニに刺されないように、**長袖・長ズボン**等服装に注意し、必要があれば**虫よけ剤**を使用しましょう。

【参考】厚労省「海外へ渡航される皆様へ」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou18/index_00003.html

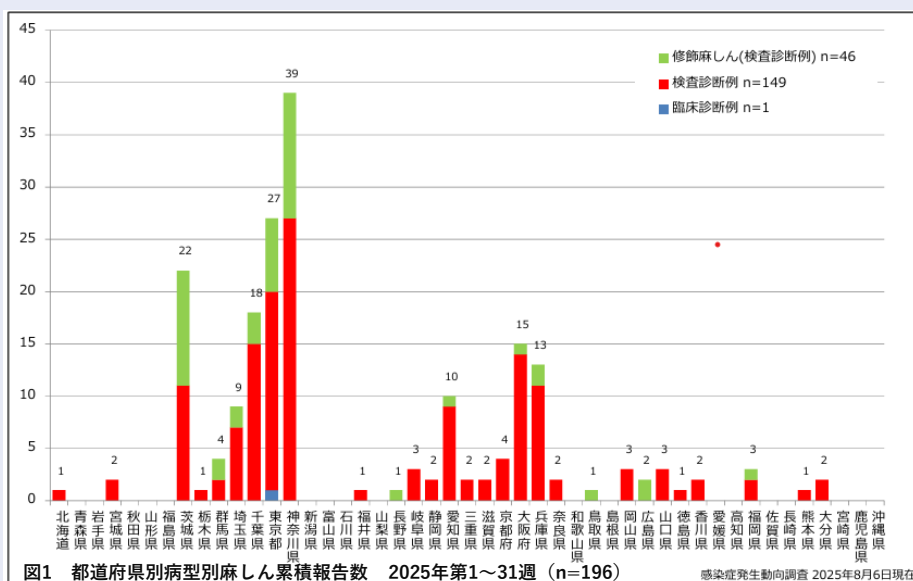
【参考】FORTH「海外へ渡航される皆さまへ！」

https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html

千葉県では、2025年第32週に4例の届出があり、2025年の累計は22例となりました（表1）。全国では、2025年第31週に東京都で2例、千葉県と広島県で各1例の計4例の届出があり、2025年の累計は196例となりました。

全国での発生動向や推定感染地域は図1のとおりです。関東圏で麻しんの感染が多く確認されていることがわかります。

表1 2025年千葉県の届出状況													
No.	保健所	性別	年齢	病型	発症日	診断日	診断週	接種歴			遺伝子型	備考	
								1回目 (年齢)	2回目 (年齢)				
1	市川	男	40代	麻しん(検査診断例)	2月26日	3月7日	10週	不明	不明		B3	渡航・滞在先(ベトナム)	
2	柏市	男	20代	修飾麻しん(検査診断例)	3月14日	3月14日	11週	有	1	有	6	B3	No.1の接触者
3	松戸	男	20代	麻しん(検査診断例)	3月22日	3月28日	13週	無		無		B3	
4	柏市	女	10代	麻しん(検査診断例)	4月3日	4月5日	14週	有	1	有	5	不明	
5	松戸	男	30代	麻しん(検査診断例)	4月25日	4月28日	18週	不明		不明		B3	渡航・滞在先(ベトナム)
6	印旛	男	10歳未満	麻しん(検査診断例)	4月21日	5月2日	18週	不明		不明		B3	渡航・滞在先(モンゴル)
7	印旛	男	20代	麻しん(検査診断例)	5月13日	5月15日	20週	不明		不明		B3	
8	印旛	男	20代	麻しん(検査診断例)	5月23日	5月23日	21週	無		無		B3	No.7の接触者
9	君津	男	40代	麻しん(検査診断例)	6月9日	6月19日	25週	無		無		B3	
10	柏市	男	40代	修飾麻しん(検査診断例)	6月11日	6月20日	25週	有	2	無		不明	
11	印旛	男	20代	麻しん(検査診断例)	6月8日	6月24日	26週	不明		不明		B3	
12	印旛	女	30代	麻しん(検査診断例)	6月21日	6月25日	26週	無		無		B3	No.11の接触者
13	君津	女	30代	麻しん(検査診断例)	6月23日	6月25日	26週	無		無		B3	No.9の接触者
14	千葉市	女	40代	麻しん(検査診断例)	6月20日	6月27日	26週	不明		不明		B3	
15	千葉市	男	40代	麻しん(検査診断例)	6月23日	6月27日	26週	不明		不明		B3	
16	柏市	女	10代	麻しん(検査診断例)	7月7日	7月10日	28週	無		無		B3	
17	船橋市	男	30代	修飾麻しん(検査診断例)	6月25日	7月14日	29週	有	1	無		B3	渡航・滞在先(ベトナム)
18	千葉市	女	40代	麻しん(検査診断例)	7月19日	7月28日	31週	不明		不明		B3	
19	海匠	男	10歳未満	麻しん(検査診断例)	7月31日	8月4日	32週	無		無		B3	
20	香取	男	20代	麻しん(検査診断例)	8月1日	8月5日	32週	有	1	不明		B3	
21	香取	男	20代	麻しん(検査診断例)	8月3日	8月7日	32週	有	1	有	6	B3	
22	印旛	男	10代	麻しん(検査診断例)	8月3日	8月9日	32週	有		有		検査中	



県内及び近隣都県において届出が続いており、また、海外における流行が報告されていることや、海外渡航者の増加する夏休み時期にあることから、引き続き発生動向に注意が必要です。

【参考】千葉県感染症情報センター「千葉県の麻しん発生状況(2025年第32週)」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202532measles.pdf>

【参考】JIHS「麻疹 感染症発生動向調査(IDWR)2025年第31週」

<https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/measles/060/meas25-31.pdf>

—— 定点医療機関における感染者数の報告は増加傾向です

市川保健所管内インフルエンザ発生状況（人）

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	5	1	0	0	0

※型非鑑別キット

（医療機関からの型報告なく不明な 6 例を除く）

2025年第30週から第32週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です

第32週の千葉県全体の定点当たり報告数は、0.46(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、0.20(人)でした(図2)。

第32週に千葉県内で報告のあった59例のうち、A型52例(88.1%)、B型6例(10.2%)であり、A型が多い状況です。

感染対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気
- ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける
- ⑥ワクチン接種

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202532influenza.pdf>

【参考】厚生労働省：インフルエンザQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2024.html

図1 千葉県の流行シーズン別インフルエンザ定点当たり報告数

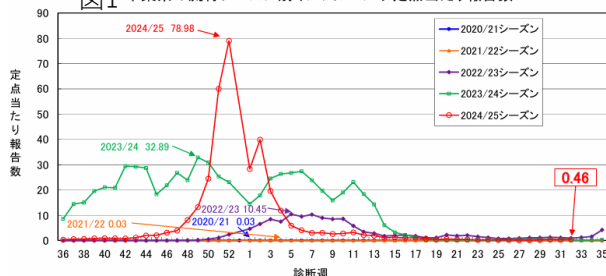
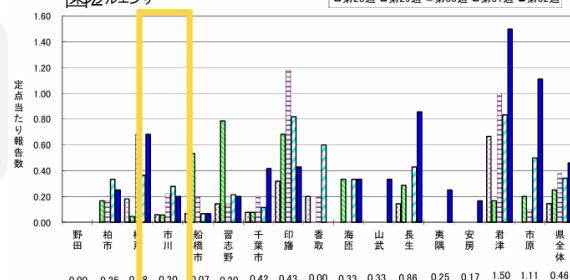


図2 市川管内のインフルエンザ



新型コロナウイルス感染症

—— 定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です

第32週の千葉県全体の定点当たり報告数は、8.70(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、長生(15.29)、君津(15.00)、夷隅(13.00)保健所管内でした。

市川保健所管内の報告数は、前週から増加し、6.33(人)となっています(図2)。

図1 千葉県の年別新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数

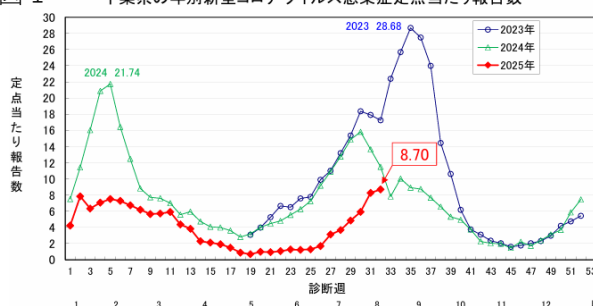
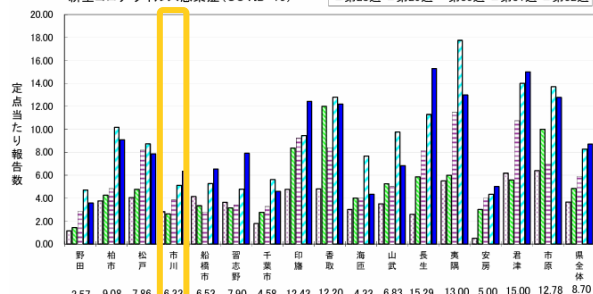


図2 市川管内の新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)



【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202532covid19.pdf>

【参考】千葉県:新型コロナウイルス感染症について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

感染対策

インフルエンザを予防する方法と同様です

- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症)の発生届を御提出いただく際は、発生届の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします。
※閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターに御連絡をお願いいたします。
- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまで御連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

配
信
元

千葉県市川健康福祉センター
(市川保健所)
いちうら感染症情報
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

市川保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 — 警報基準値 ---- 解除基準値

マイコプラズマ肺炎は基幹定点のみ COVID-19、急性呼吸器感染症（ARI）、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎は警報基準値等の設定なし。

